



公益社団法人 日本観光振興協会
JAPAN TRAVEL AND TOURISM ASSOCIATION

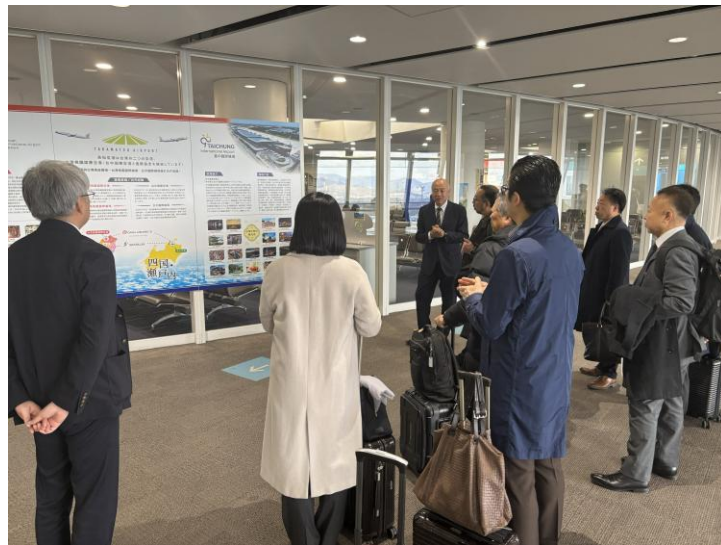
令和 8 年 2 月 6 日

公益社団法人日本観光振興協会
双方向交流促進委員会事務局 高橋

Email: d-takahashi@nihon-kankou.or.jp

NEWS RELEASE

令和 7 年度双方向交流促進委員会 高松空港国際線利用者増を背景に 国際線ターミナルのリニューアルが進む香川県を視察



高松空港（株）小幡社長ご案内のもと空港を視察

公益社団法人日本観光振興協会（東京都港区 会長 菰田 正信（三井不動産（株）代表取締役会長））は、令和 7 年度の「双方向交流促進委員会・現地視察」として、1 月 30 日～31 日の 1 泊 2 日の日程で、香川県実踏視察を行った。

＜双方向交流促進委員会＞

旅行会社、宿泊・交通事業者、観光団体等約 20 名で構成され、
双方向交流の課題解決を目指し、関係省庁への提言に向けた議論を行う。

令和 7 年度テーマ：「地域活性につながる双方向交流の拡大」
（キーワード：アウトバウンド復活へ）

視察地域：香川県高松市、綾川町

◆視察地域の選定理由

高松空港は、2018 年の民営化以降、近隣他県との連携や官民一体の取組みを継続、2024 年の国際線利用者数が前年比 1.9 倍となり、2027 年春のグランドオープンに向けてリニューアル工事が進んでいる。

また、四国ブロック広域観光事業推進協議会が 2011 年から事業展開する台湾教育旅行誘致について、具体的取組みを視察することを目的として香川県を選定した。

◆観光関係者と意見交換およびホームステイ体験

高松空港国際線ターミナルを視察後、インバウンド宿泊者数も飛躍的に増加している現状について、香川県交流推進部空港振興課、高松空港（株）から取組みの説明を受け、意見交換を行った。

夕刻には、史跡天然記念物 屋島をおとずれ、2022年オープンのやしまーる・パノラマ館では2022年秋季作品「屋島での夜の夢」（保科豊巳氏）見学し、瀬戸内国際芸術祭の一端に触れた。

また、2024年12月に設立された「Oidemai さぬき田舎体験推進協議会（※）」の協力のもと、台湾からのホームステイ受入れ家庭で生徒たちが体験する手打ちうどん、郷土料理作りを実際に体験した。

※Oidemai さぬき田舎体験推進協議会とは、香川県高松市、坂出市、丸亀市、綾川町の農家民宿、民泊8軒で組織する協議会。四国ブロック広域観光振興事業推進協議会（四国4県観光主管課ならびに観光協会、日本観光振興協会四国事務局で構成）が設立にあたっての協力を行ったほか、各種研修への支援を実施。

日本観光振興協会は、地域を訪れ、現状の課題を直接お聞きする機会をつくり、地域の持続的発展に寄与できますよう事業を進めて参ります。



香川県交流推進部空港振興課様との
意見交換



Oidemai さぬき田舎体験推進協議会のみなさま

視察協力：香川県交流推進部空港振興課
公益社団法人香川県観光協会
高松空港株式会社
高松市屋島山上交流拠点施設「やしまーる」
Oidemai さぬき田舎体験推進協議会